

ファイバーリサイクルの取り組みがこんなに広がっています

生活困窮者の自立支援

ファイバーリサイクルセンターでは、生活困窮者の自立支援施設「抱樸館福岡」の入居者の職業訓練の場として、入居者が衣類の選別作業を行っています。国境を越えた子育て支援の取り組みに参加する意義のある仕事をする事で、働く喜びや、社会とのつながりを感じ、これまでに5人が地域社会へ復帰することができました。

ファイバーリサイクルセンターで働いた人の感想

就労活動を頑張ろうと思った。楽しく仕事ができ、達成感もあった。

自分の人生でこれまで5ヵ月以上長く仕事を続けることができなかったのに、続けることができた。人の役に立てたよかったです。仲間もできました。

働くリズムもできて、人と知りあえ、社会復帰もできました。本当にありがとう。

この訓練の経験が、東日本大震災の救援物資の仕分けに大活躍!



抱樸館入居者36人がボランティア登録して、1ヵ月間頑張りました。



組合員のみなさんから届いた衣類は、パキスタン用と国内用に選別されます



国境を越えた子育て支援

パキスタンのスラムの子どもたちに教育を!

無料の学校「アル・カイル アカデミー」を支援しています。NPO法人JFSA(日本ファイバーリサイクル連帯協議会)と連携して、現地に販売用の衣類を届けています。その売上げが学校の運営、教材、給食、診療所の費用などに生かされます。

2011年10月、福岡市で「ファイバーリサイクルシンポジウム」を開催します

アル・カイル アカデミーのムザヒル校長や、JFSAからもゲストを招き、組合員との交流を深めます。

福岡からパキスタンへ。来春にも初出航!

グリーンコープのファイバーリサイクルセンターで集荷した衣類を、福岡から直接パキスタンへ送り出します。組合員の思いを、パキスタンの子どもたちに届けます。



古着のリユース・リサイクルの広がり

思いのつまった衣類、みんなで再利用しましょう!

グリーンコープのリユース・リサイクルの取り組みが、さらに一步広がりました。グリーンコープのお店や、学習会、配送センターなどで「ファイバーリサイクル市」を開催しています。売上げはパキスタンに送るための選別作業などの運営費に充てます。



グリーンコープ共同体会社での展示即売会

グリーンコープやまぐち生協でのファイバーリサイクル市



ファイバーリサイクルセンター内のショップも好評



衣類だけでなく靴やバッグも充実しています

今まで着たことのない花柄のワンピースに挑戦してみました!

やまぐち理事長 船村 暎津子さん

お気に入りのワンピースを見つけました!

アニエスのワンピースを1200円で購入しました。ラッキー!!とても気に入っています。

おおいだ理事長 梶田 富美子さん



これ似合いそう!と買いました。ガーゼ素材が気持ちよく、気に入りました。さが理事長 福崎 亜美さん

グリーンコープからさらに広がる支援の輪

企業や団体なども、支援の輪に加わっています。



協力していただいた九州労働金庫理事長 堀 典義さん
「労使が一緒になってできる社会貢献活動として全店で取り組み、衣類を集めました。この活動は継続が重要、これからも年3~4回取り組みようと考えています。」



2011年2月、組合員の代表がアル・カイルアカデミーを訪ねました

グリーンコープ共同体会社代表理事 田中 裕子さん

校長のムザヒルさんは、教育の目的は子どもが仕事をしなればならない状況の中で自分身の人生を見出し、作り出していくこと。教育の成果は子どもたちがどんな人生を生きていくのか、どんな風に考えていくのかを選び取る力を育てることだと言われたことがとても心に残りました。

グリーンコープがすすめるファイバーリサイクルの取り組みは、ムザヒルさんのこの思いに連帯していくことと感じました。